

資 料 提 供	
平成26年5月26日	
担 当 課 (担当者)	西部総合事務所福祉保健局(米子保健所) 健康支援課 (木山・坂口)
電 話	0 8 5 9 - 3 1 - 9 3 1 7

保育園における感染性胃腸炎の集団発生

1 経 緯

5月26日(月)米子市内の保育園から西部総合事務所福祉保健局に「多数の園児等に嘔吐、下痢等の症状が発生しており、有症状者の一部からノロウイルスが検出された。」との報告があった。

2 患者発生状況(5月26日(月)午後4時現在)

区 分	在籍者数	累計患者数	現有症状者
園 児	142名	17名	13名
学 童	100名	9名	0名
職 員	51名	0名	0名

施 設 名：社会福祉法人尚徳福祉会 保育園ベアーズ
(米子市榎原1889-6)

代表者名：園長 井本 ^{いもと} 美雪 ^{みゆき}

主な症状：嘔吐、下痢、発熱(重症者なし)

発 症 日：初発は、5月22日(木)から

そ の 他：当該施設内で学童保育も実施している。

(注) 集団発生とは、同一施設で1週間以内に10名以上もしくは全利用者の半数以上の患者が発生した場合をいう。

※患者のプライバシー保護の観点から、当該施設への取材には御配慮ください。

3 今後の対応

- (1) 施設及び家庭での二次感染防止対策の徹底の指導
- (2) 園児及び職員の健康調査の継続

<感染性胃腸炎(5類感染症)>

- 感染性胃腸炎とは、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢などの胃腸症状を主とする感染症です。
- 原因としては、細菌性のものとウイルス性のものがあり、ウイルス性のもののうち、ノロウイルス及びロタウイルスが代表的なものです。
- 鳥取県感染症流行情報第20週(5月12日～5月18日)によると、東部・中部・西部地区でやや流行している状況です。

<各施設における予防対策>

- 下痢、嘔吐、腹痛などの症状があった場合は、早めに医療機関を受診すること。
- 施設利用者等に用便後、調理前後、食事前の手洗いの励行を徹底すること。
- 下痢便や嘔吐物の処理をする場合は、使い捨て手袋を使用するとともに、手洗い、十分な消毒を行うこと。
- 手すり、ドアノブ、汚染衣服等の消毒を行うこと。
- 施設内で予防対策を確認し、正しい知識を普及すること。

※この資料は、米子市政記者クラブにも提供しています。